

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年03月25日

計画の名称	5. 安全で安心な道路網の整備												
計画の期間	平成28年度～令和02年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	神奈川県												
計画の目標	緊急輸送道路や緊急輸送道路を補完する道路において、法面対策や老朽橋の架け替え等の歩行者・自動車の安全通行対策を実施することにより、安全安心な道路ネットワークを確保する												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,452	A	2,452	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H32末)
1	道路利用者や地域住民が安心して通行できるよう歩行者・自動車の安全通行対策の実施率を向上させる 歩行者・自動車の安全通行対策実施率(%) = 対策が完了した道路延長 / 対策が必要な道路延長	8%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 相模原愛川 馬渡橋	橋梁架替 N=1 橋	愛川町	■	■				440		策定済		
			(5- A1)																		
	A01-002	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 厚木清川 御門橋	橋梁架替 N=1 橋	清川村	■	■				110		策定済		
			(5- A2)																		
	A01-003	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 御殿場大井・矢倉沢	法面防災対策 L=0.35km	南足柄市	■	■	■	■	■	69		—		
			(5- A3)																		
	A01-004	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(一) 矢倉沢仙石原（南足 柄市と箱根を連絡する道 路）	法面防災対策 L=10.9km	南足柄市 箱根 町	■	■	■	■	■	1,833		—		
											小計						2,452				
											合計						2,452				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	259	216	815	289	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	259	216	815	289	
前年度からの繰越額 (d)	25	78	49	617	
支払済額 (e)	206	245	247	627	
翌年度繰越額 (f)	78	49	617	279	
うち未契約繰越額(g)	0	2	398	4	
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0.68	46.06	0.44	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			補正予算が未契約のため。		